

企業紹介ページの表記について

本書は、「さかい環境チャレンジ企業」平成23～25年度版
(平成24～26年発行)を合本化したものです。

「さかい環境チャレンジ企業」の認定年度

……平成23年度

……平成24年度

……平成25年度



「堺市ものづくり新事業チャレンジ支援補助金採択企業」でもある場合、採択年度と採択テーマを紹介しています。(制度詳細はp71参照)



さかい環境
チャレンジ企業認定の
対象商品・技術



企業の業種分類
業種ごとに色分けして
います。



さかい環境
チャレンジ企業
認定ロゴマーク



認定年度に取材した
内容となっています。

堺SC工場

亜臨界水処理技術で 廃棄物を新たな 資源として再生

化学

平成23年度 補助金採択企業
堺市ものづくり新事業チャレンジ支援補助金採択企業
「ものづくり新事業」採択企業

リマテック株式会社 堺SC工場

循環型社会の実現をめざし
廃棄物を再資源化する事業に注
力し、資源循環型社会の構築に貢
献しているリマテック株式会社。平
成30年に環境省のエコ・フー
スト制度に認定された環境・先業
業である。

コア事業の一つは、廃棄物を精
助燃料へと加工する「リマテック」
様々な産業から排出される様
油、汚泥などの産業廃棄物、特
許技術により成分調整し、自
設計・建設したプラントでミキ
ング、受け入れた廃棄物の約80%
を石炭代替燃料として再資源化
し、大手セメント会社などに販売
している。

さらなる事業の柱を求めて立ち
上げたのが、亜臨界水処理技術に
よる廃棄物の再資源化技術である。
亜臨界水が有機物を溶解・分解す
る能力が高いことに着目、大阪府
立大学の8年に及ぶ共同研究を
経て、平成18年に70トンの処理能
力を持つ世界初の商用亜臨界水フ
ラント、堺SC工場を建設した。

亜臨界水プラントでは従来焼却
処分するしかなかった多種多様な
廃棄物の再資源化への応用が可
能。現在は有機廃棄物(含有有機
性の廃棄物、再資源化や、動植物
性油処理などの分解・再資源化
(バイオ・バイオ燃料)など)
を処理する。また、バイオ燃料を
「バイオ・バイオ燃料」など
「バイオ・バイオ燃料」など
「バイオ・バイオ燃料」など

研究も進めています。まもなくプ
ラント建設・試験運用が始まりま
す。メタガスを効率的に回収
できるようなれば、今後は下水
処理などエネルギーの地産地
消ができるようになると思ってい
ます。と田中社長は語る。

研究開発から設計、施工まで
一貫体制で迅速に対応

堺SC工場は、研究施設として
の役割も大きい。ラボでは、処理
困難な産業廃棄物を再資源化する様
な実験・分析を繰り返しており、ノウハ
ウをまとめてからプラント稼働ヘ
という流れだ。処理に用いる燃料、
凝集剤の開発・製造も行っている。

「産業廃棄物業界で、これだけの研
究部門を持つ企業は少ないと思
います。ここから新たな研究
を発信していきたいです」と田
中社長。次世代事業を生み出す機
点とするべく、亜臨界水技術以外
についても研究を進めている。

同社は東日本大震災後にはいち
早く現場に入り、東北支社を開設
してがき処理に取り組み、自治
体と共同でがき処理計画を開
定。地元企業と協力して焼却施設
や排水処理設備を建設し、焼分を
含んだ灰燼(産業廃棄物)や水産廃棄物の
処理に大きく貢献した。

「我々はクリーンな企業、建設も可
能な能力・技術に加えて、現
場で迅速に対応できる事業ありま
す」と、田中社長の言葉に込め
られた思いが伝わってくる。

Company Profile

リマテック株式会社 堺SC工場

住 所 / 〒592-8331 堺市西区岡田町4-2-4
設 立 / 昭和26年
資本金 / 10,000万円
従業員 / 192名
TEL / 072-280-0525
FAX / 072-280-0526
URL / <http://rematec.co.jp>

主な事業内容

総合環境事業 (リサ
イクル事業、リサ
イクルSC事業等)

当社のECO-Vision!

他企業とも互いに知恵や技術を出し合っ
て、共同開発もどんどん進めていきたく
いと思っています。これからも様々なサ
ステナブルな開発に積極的にチャレンジ
していきます。産業廃棄物処理事業と総合環
境事業として発展させ、海外にも
サービスを提供していきたいですね。

代表取締役社長 田中 正敏さん

企業概要

認定年度に取材した内容とな
っています。住所・TEL等が
変更している場合、平成29年
2月時点のデータにしています。



認定年度に取材した内容とな
っています。
役職等が変更している場合、
平成29年2月時点のデー
タを注釈としてつけています。